



しゅうてい
舟艇で移動する兵士



戦死者の慰霊祭



バナナを手にする兵士
この兵士は後に戦死したという。



戦地で調達した食糧のブタとともに



飯ごう炊飯のようす

ビルマ戦役に従軍した兵士のアルバムから。背景に「東京日日新聞」の建物があり、東京での兵士の一コマか。



軍旗護衛の光栄に浴す

昭和17年9月(写真裏書のまま)

歩兵第145連隊旗の護衛。陸軍では軍旗は兵士の精神的支柱。145連隊は太平洋戦争末期、硫黄島守備隊として米軍と戦い玉砕(全滅)した。兵士のアルバムには、「血を以て衛りし軍旗 硫黄島に散る」と書かれる。



岸川部隊本部 中国大陸広州(香港の北西部)

平仮名で書かれるのは、現地の中国人に読まれないようにするため。火野葦平『麦と兵隊』に「支那人(中国人)に読まれないために、「えいへいじょ」と平仮名で標識がしてある。(原文通り)」と書かれる。



葬儀 (海軍)